２０周年記念プロジェクト　第3回MTG　メモ

青木•森田

日時　；２０２１年6月11日（金）　午前9:00~11:00

場所　；かながわ県民活動センター705ミーティングルーム

参加者：（事務局）安田 光一、山崎 福市、枝原 幸美、今井 敬子、上野由仁子、

長谷川晴次、佐藤 美和子、青木 英二、森田 穂三郎（記）　以上９名　（敬称略）

MTGの前、新にメンバーに加わって頂いた横浜西の佐藤美和子さんより自己紹介有り。

1. 青木より今日の議題の確認

⓵　式典の開催方法について

⓶　20周年記念誌の構成、内容（大枠の検討）など

③　7月のMTG日程の件

1. 式典の開催方法について

⓵　式典の開催場所の案

・フォーラム南太田 大研修室

・横浜フォーラム（戸塚）ホール

・アウトフォーラムあざみ野レクチャールーム

・横浜市技能文化会館の多目的ホール

以上4ヶ所は横浜市市民利用施設予約システムから6か月前予約で抽選で決まる。横浜各グループで重複予約可能なので、横浜の各グループは申し込み団体名とID、Passwordをお持ちの方を調べ、青木（森田）に連絡して頂く。

（横浜西は唐澤さん　東は島田さんのはず）事前に開催場所案の一貫表を作りたい。

・かながわ労働プラザ多目的ホール(A+B)（石川町）6か月前予約早い者勝ち

これは県の施設で神奈川県施設予約システムから申し込み（安田代表にお願いする）

　　　　以上5か所が案だが、これ以外にあるか横浜の方は調査してほしい。

　　　　・後から安田代表から、ワークピア横浜という会場の提案がメールにてありました

　　　　上記5か所の公共施設のホテルの中間のイメージだそうです。

・期日は第一案　2022年5月22日（日）　第二案　5月15日（日）

　・祝辞もしくは講演をどなたかにお願いする案。

・手品とかアマチュアバンドを予備演奏してもらう案。

・科学実験をしてもらう。（案 北2の林 富士雄さん）

・ビンゴ　景品は工房らしいもの案

・各地区の写真などをもとに20周年のスライドショウは出来ないか。

→工房20周年記念アルバム

・式典の前半はフォーマルな感じ、後半はくだけた感じはどうか？

1. 20周年記念誌
	* + 青木からあらかじめメールした資料をもとに話し合った。
		+ 表紙のデザインは　イラストはどうする　赤、青と来たので20周年は？。

いいデザインなので踏襲して記念誌の統一性をもたすのも良い

文字はSDGsが言われてるので緑がよいか　イラストを大きくしては

表はそのままで、裏側に地球など少し遊んでも良い

表紙の裏の紙質を良くし、裏表紙にも採用されなかったイラストも入れるのも良い。20周年で増えてるはず。最近では桜井修さん以外のイラストもある。

10周年15周年とも島田さんのデザインなので経緯等を確認する（山崎さん）。

* + - ごあいさつ　安田代表から寄稿して頂く。
		- 外部の方からの寄稿は継続的にお世話になってる方が良い

安田代表から（安全に対する配慮、ほめ方𠮟り方）と言う題目で継続的に横浜地区の養成講座の講師をして頂いてる松藤先生及び藤沢地区養成講座で講師をして頂いている先生（氏名などを確認する予定）にお願いしたい旨提案有り。

また、お役所関係は人が変わるので難しいか。藤沢では湘南工科大の工学部長

さんが良いか。

それぞれの地区で地区代表に推薦して頂きその中から人数を後から絞っても良い。頼むのは3人ぐらいが良い。

長さは基本的には1ページ～1/2ページ

題名は「お祝い」にするか、未来志向の表題にするか　継続して話し合う。

* + - 体験塾の卒業生で寄稿して頂ける人を各地区で推薦して頂く。
		- もっとも開催回数の多い体験塾の主任どうしの座談会は司会が難しい

今回はやめる。地区代表の座談会も難しい。座談会は面白いので是非ともやりたい。次回までにテーマを考える。

* + - 地区代表からの寄稿は会員全員からの寄稿の中の最初に入れても良い。
		- 純粋にデータ（年表、歴代役員構成、体験塾テーマ集等）は巻末にまとめる。
		- アイテム交換会、DVDpj、スタッフ養成講座のようにデータの部分と内容の部分の両方がある項目は純粋なデータの前に入れる。
		- 今回の20周年記念誌は10年からの10年間ではなく創立からの20年間のデータをまとめる。
		- 9番の「特別教室」「学校支援」「イベント出展」「出前塾」等は今後工房が力を入れる分野でもあり、純粋なデータでもないので前に持ってくる。
		- 会員の声（仮称）は予めいくつかの質問を設定するが、自由に書いても良い。

全員からの寄稿を目標とする。良くて8割ぐらいか？

* + - 17の拠点構想プロジェクトはうまくいかなかったプロジェクトなのでやめる。そのかわり刷新プロジェクトが上手くゆけば取り上げる。
		- 構成順番等は後から20周年記念誌　構成内容　検討案を変更し分かり易くまとめてお知らせします。
1. 7月のミーティング

18日（日）、22日（海の日）で堀江さんの都合の良い日を確認する。

18日、もしくは22日はZoomにする。　　　　　　　　　　　　　　以上